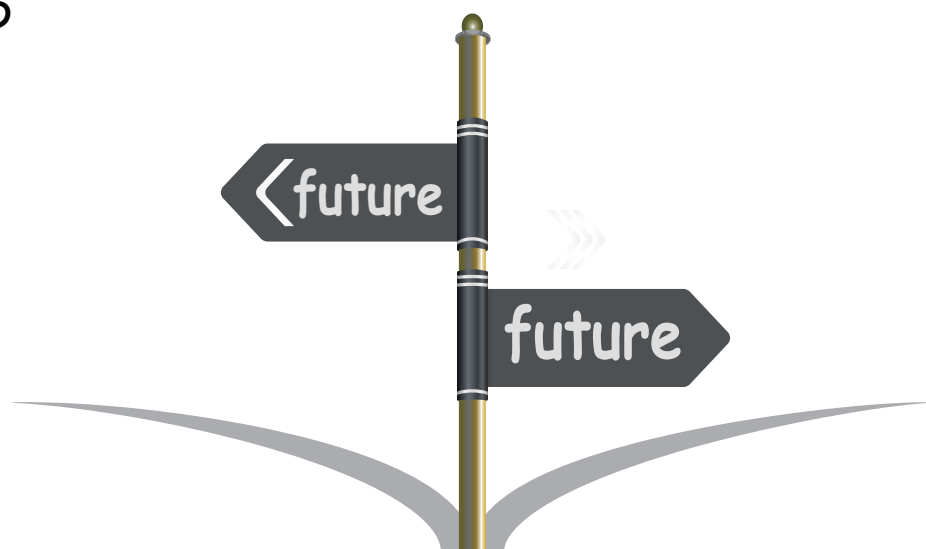


# 仕事の決断と行動

仕事の中で、企画したことや目標を定めたことが、なかなか実行できないことがあります。皆様方もあるあるではないでしょうか。すぐに決めて、すぐに行動に移すことが必要だと考えていても、なかなか思うように決断がつかないことがあります。なぜ決められないのか、なぜ行動に移すことができないのか、自分自身の反省も込めて考えてみたいと思います。

## その時の心理状態は

- ① 他にもっと良い方法があるのではないかと考えてしまう
- ② 急いでやらなくてもよい、と思ってしまう
- ③ 相手先が周辺の関係者が良い反応をしてくれるだろうか  
と考えてしまう
- ④ 時間をおけば、もっと良い考えが出てくるかもしれない  
と思う
- ⑤ すぐに決定して、行動を起こしたプロセスが上手くいく  
かどうか不安
- ⑥ その仕事の決定(実行)に集中できない
- ⑦ 他のやりやすい仕事から手をつけてしまう
- ⑧ そのことをすぐに実行して失敗したらどうなるかと考え  
てしまう



等々が堂々巡りし、長い時間がかかって、結果、周りの期待や時間に追い詰められて決断、行動に移すということもあります。こういう時、もっと早く実行していれば精神的にも楽な日が過ごせだし、他の仕事も、もっと気持ちよくできたのにと感じてしまいます。

### いつもそこで自分に言い聞かせるのが

- ①「やろうと思った直感は正しいんだと」
- ②「やってみなければ結果は分からない」
- ③「決断、実行には冒険がつきもの」
- ④「例えそのことが上手くいかなかったとしても、次の手を考えればいい」
- ⑤「周りの反応がわかり、次に生かせる」
- ⑥「実践したことは必ず何らかの形で身になる」
- ⑦「実行したことは教えられる」



と納得させています。

ということで、常に勇気をもって決断することが大事で、冒険から逃れて、決断が遅くなって、大事なチャンスを失わないことが大切と考えます。

明るい未来を信じて、良いと思ったことはなるべく早く実行して、成功を収めるイメージを描いて進んでいければと思っています。皆様の参考になれば幸いです。

